

施工説明書

お施主様用の「使用上のご注意」が記載しておりますので必ずお施主様にお渡しください。

東洋後付け上り框 (リフォーム・新築兼用)

この度は、東洋後付け上り框をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。東洋後付け上り框を美しく・安全に長期間ご使用いただけるよう、施工の際は本説明書をよく読み手順通りに正しく施工してください。この施工説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で事故や不具合が生じた場合は、保証いたしかねますのでご注意ください。

必ずお守りいただきたいこと



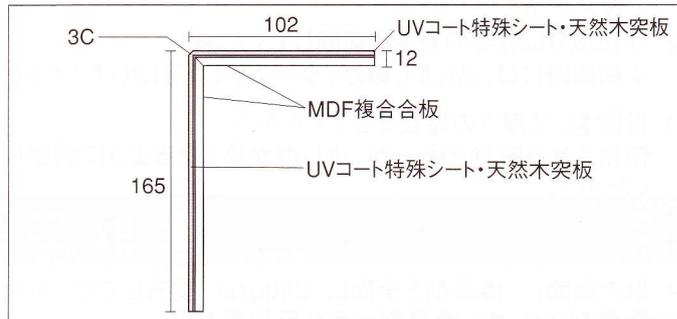
注意

- (1) 本製品は、一般内装用(上履き用)です。重歩行用(土足用)には使用できません。
- (2) 木質下地以外は使用できません。
- (3) 本製品は、強度部材・構造部材ではありません。施工時には、下地材の強度保持をご確認の上、施工してください。
- (4) 天面と見付面を逆に施工しないでください。
- (5) 表面仕上が特殊シートの場合は、基本的にワックスは必要ありません。使用されますと滑りやすくなり危険ですので使用しないでください。
- (6) 鋸引きの際はケ引きしてください。表面材の欠けやささくれの原因となります。
- (7) 土間に埋め込んだり、接した状態では取付けしないでください。土間から水分を吸い上げ、変色や膨れなど不具合発生の原因となります。
- (8) 施工前に仮置きし、本品及び併設する床材との色合いのバランスをご確認の上、ご使用ください。同一箇所に2本以上組み合わせる場合も、仮置きして色合せ確認をしてください。
- (9) 塗装面はシンナーなどで拭かないでください。塗膜を傷める可能性があり、傷をつける原因となります。

仕様

サイズ (外寸)巾×高さ×長さ	2m	102×165×1950 (mm)
	3m	102×165×2950 (mm)
表面仕上	UVコート特殊シート・天然木突板	
基材	MDF複合合板	
入り数	1ケース 1本入り	

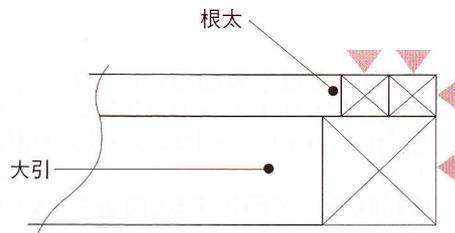
断面図



施工方法

【新築での施工】

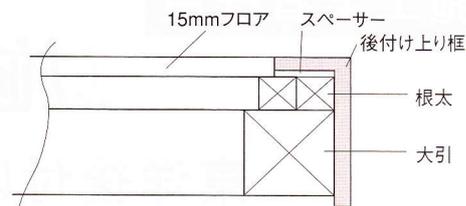
- ① 下地処理: 図のように根太をカンナ、サンダー等で削り天面、見付面の段差をなくしてください。



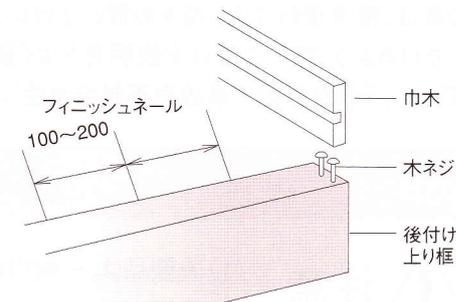
- ② 寸法取りし所望の長さに切断してください。

※切断時には、あらかじめカッターなどで下引きしてください。

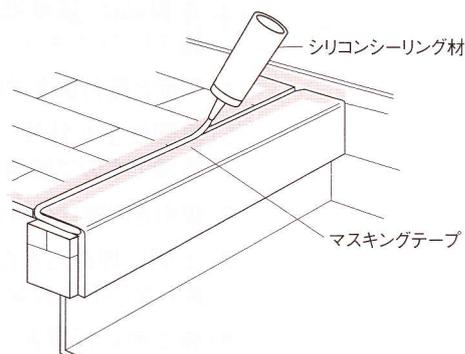
- ③ 仮置きして厚さの確認をしてください。
使用される床材と面一か、少し框が高くなるように調整してください。
15mmフローアの場合、3mm厚ベニヤ(現場調達)のスペーサーを框の下に入れて調整します。



- ④ 框の裏面に、接着剤を全面に(250g/m²)塗布してください。
接着剤:ウレタン接着剤かネダ用接着剤
- ⑤ 天面は木口に100~200mmピッチで、見付面は木目で目立たない箇所にフィニッシュネールで打ち込み固定してください。
- ⑥ 両サイドは巾木でかくれる太さの木ネジで固定してください。

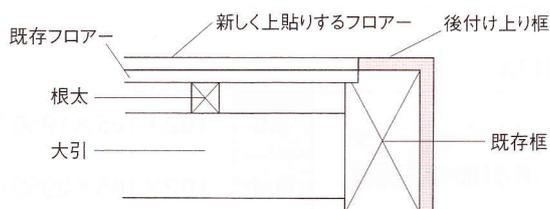


- ⑦ フローアと框の表面周辺にマスキングテープを貼り、継目及び端部にシリコンシーリングをしてください。
表面にはみ出したシリコンシーリング材は、速やかに拭きとってください。
(時間が経って硬化すると除去できなくなります。)

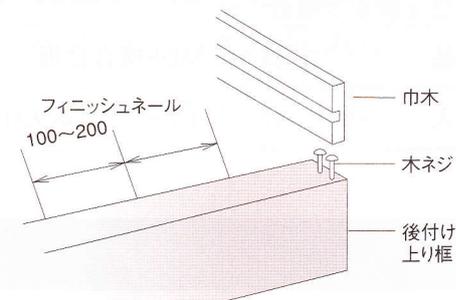


【リフォームでの施工】

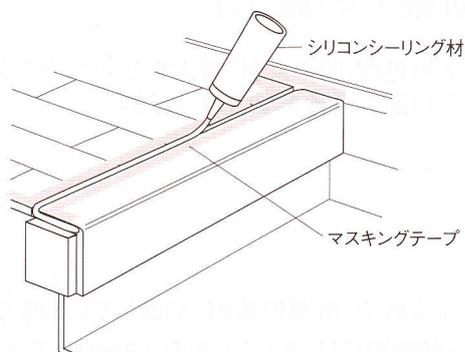
- ① 下地処理:既存の框の塗膜やワックスまた油分などの汚れがありますと接着不良になります。必ずサンダーやカンナで汚れを落としてください。
- ② 寸法取りし所望の長さに切断してください。
※切断時には、あらかじめカッターなどで下引きしてください。
- ③ 仮置きして厚さの確認をしてください。
使用される床材と面一か、少し框が高くなるように調整してください。



- ④ 框の裏面に、接着剤を全面に(250g/m²)塗布してください。
接着剤:ウレタン接着剤かネダ用接着剤
- ⑤ 天面は木口に100~200mmピッチで、見付面は木目で目立たない箇所にフィニッシュネールで打ち込み固定してください。
- ⑥ 両サイドは巾木でかくれる太さの木ネジで固定してください。



- ⑦ フローアと框の表面周辺にマスキングテープを貼り、継目及び端部にシリコンシーリングをしてください。
表面にはみ出したシリコンシーリング材は、速やかに拭きとってください。
(時間が経って硬化すると除去できなくなります。)



【付け框としての施工】

- ① リフォームの付け框として使う場合は、既存付け框の下地処理をしてください。
- ② 既存付け框の厚みに合わせて、天面方向を切断してください。

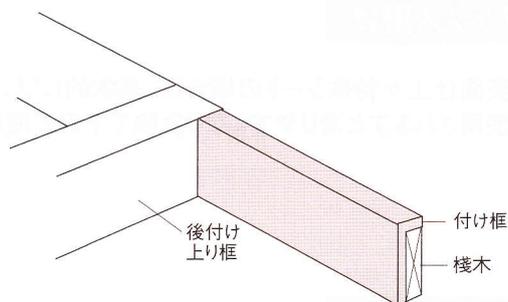
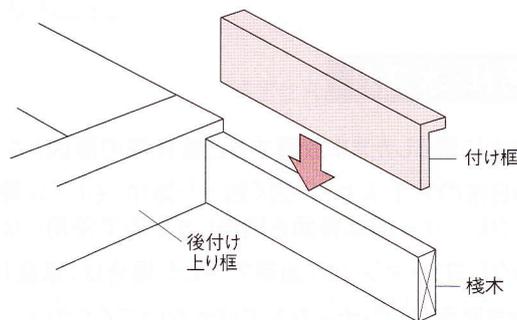
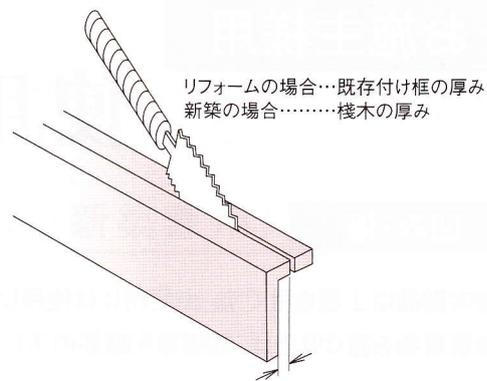
※新築の付け框として使う場合

現場調達の棧木を取付けてください。

棧木の厚みに合わせて天面方向を切断してください。

- ③ 長さを合わせて切断します。
- ④ 付け框の裏面に、接着剤を塗布します。
塗布量:250g/m²
接着剤:ウレタン接着剤かネダ用接着剤

- ⑤ フィニッシュネールで目立たないように打ち込んで固定します。
フィニッシュネールの跡は、カラーパテで補修してください。
- ⑥ 框の表面周辺にマスキングテープを貼り、継目及び端部にシリコンシーリングをしてください。また、留め加工時は切断面(木口)にもシリコンシーリングをしてください。
表面にはみ出したシリコンシーリング材は、速やかに拭きとってください。
(時間が経って硬化すると除去できなくなります。)



施工後のご注意

- ① 接着剤が硬化するまでは絶対踏まないでください。転倒事故します。
- ② 施工後は、シートなどを養生テープで貼り、その上にボード・段ボールをかぶせて工事関係者などの踏みつけ重量に耐えるよう保護してください。また、固定テープは接着力の強いものは、框表面を損傷する恐れがありますので使用しないでください。
- ③ 養生テープを剥がすときは、表面損傷防止のため、ゆっくり剥がしてください。
- ④ 竣工引渡しの時の拭き取りは、養生材を取り外し後、固く絞った雑巾、もしくは乾拭きにてお願いします。クレンザー類の使用は表面に傷を付ける原因となりますので使用しないでください。日常のお手入れも同様です。
- ⑤ 表面が水濡れますと、滑りやすくなり危険ですので、すぐに拭きとってください。
- ⑥ 塗装面はシンナーなどで拭かないでください。
- ⑦ クレヨン・マジック・油などで汚れた場合は、家庭用ベンジンなどで拭いてください。

使用上のご注意

凹み・傷

- 本製品は上履き用です。土足用には使用しないでください。
- 重量物を置く場合は、敷板等を脚部の下に敷き、重量を分散させてください。

汚れ・水濡れ

- 水に濡らしたまま放置すると腐食等の原因となりますので、速やかに拭きとってください。
- 日常のお手入れは、固く絞った雑巾、もしくは乾拭きにてお願いします。汚れがひどい時には、中性洗剤をご使用ください。クレンザー類は表面を損傷しますので使用しないでください。
- クレヨン・マジック・油等で汚した場合は、家庭用ベンジン等で拭きとってください。
- 塗装面はシンナーなどで拭かないでください。

ワックス掛け

- 表面仕様が特殊シートの場合は、基本的にワックスは必要ありません。使用されますと滑りやすくなり危険ですので使用しないでください。

虫害

- 木製品ですので虫による小さな穴があく場合があります。虫穴が1～2mm程度で木粉が伴ってあればヒラタキクイムシです。人体に無害です。1年に1世代の虫で初夏に成虫として穴から脱出します。駆除は早期発見し、初期の段階で実施することが大切です。ヒラタキクイムシ用のスプレー殺虫剤を穴、壁際に注入します。穴はクレヨンなどで補修してください。